



↑利用者様による貼り絵作品です

ボヌール デイケア通信

2024. 1



あわの せいほ
阿波野青畝は少年の頃、当時流行していた小説「不如帰(ほととぎす)」の本を購入するつもりで
まちがえて俳句誌「ホトトギス」を購入。これがきっかけで俳句にのめり込み、^{きよし}虚子に師事します。
ときに師とぶつかりながら、^{せいほ}青畝はおおらかな句を詠んで花開き、昭和初期の俳句文化をけん引
する存在となっていく。買う本をまちがえなかったら？人生とはわからないものですね。

ただしリハビリに関しては、まちがった自主トレ等危険な場合があり修正させていただいています。
もし疑問が生じたら、^{せいほ}青畝が^{きよし}虚子の指導に率直に抗議したように、遠慮なくお話し下さいね。

“^{なるほど}他日、^{がてん}成程と合点が行くときが来る”まで、意見を交わしながら、リハビリしていきましょう！

※^{せいほ}赤字部分は^{きよし}青畝の抗議文に対する^{きよし}虚子の返書
から引用しています。

転倒予防リハビリの 様子

つかまって屈伸→



←つかまらずに
バランスをとり、

そのまま横移動→



おやつレクの様子

混ぜる→焼く→ひっくり返す→あんこをはさむ
出来立てホカホカの「どら焼き」をお楽しみ頂きました。



介護老人保健施設 ボヌール

さいたま市北区吉野町2-1365

☎ 048-661-8223

鼻をすすると大変な事になる、 というお話

あたたかい部屋から寒い戸外へ、
またはその逆でも、気温差で鼻水
が出ますよね。

つい、とっさに鼻をすすって
しまいがちですが、
鼻をすする行為は耳に悪影響が
あるので要注意です。

ご存知のように、鼻と耳は
『耳管』という管でつながってい
ます。鼻を強くすすり上げると、
管の中が陰圧になり、鼓膜が中へ
引っ張られる、という事が起こり
ます。

それにより耳が詰まった感じや、
一時的に聞こえない状態が生じ、
完全には戻らない、なんてことも!!



※新聞のカラー印刷紙面を
貼り絵に
再利用 →



また、しょっちゅう鼻を
すすっていると、中耳炎に
なりやすく、治りにくいです。
なぜなら、管の中がひんぱんに
陰圧になるため、浸出液が
にじみ出て、炎症を起こしやすい
状態になるからです。

とは言え、民話の

鼻たれ小僧様のように

鼻をたらして過ごすという
わけにもいきませんので、

『やさしく鼻をかむ』

を、一年の計にしませんか？

ちなみに、あの鼻たれ小僧様の

正体は、**竜神の子**。

なので**千支**にもかかっていて、
しゃれた**一年の計**になりますよ♪
新年早々びろう（鼻漏？）な話題で
失礼致しました。今年もよろしく
お願い申し上げます。

※症状が長引く場合は受診しましょう。